

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	1

**事業の内容及び成果**

**【社会福祉総務事務費】**

○飯能市戦没者追悼式の開催

飯能市市民会館において開催し、戦没者の遺族や市民など合わせて947人が参列した。

**【ふくしの森プラン推進事業】**

○第2次はんのうふくしの森プランに基づく地域福祉推進のため、次の取組を実施した。

＜飯能市地域福祉審議会の開催＞

飯能市地域福祉審議会を1回開催し、第2次はんのうふくしの森プラン実施計画における平成26年度進捗状況及び平成27年度以降の市の取り組みについて審議を行った。

＜飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議の開催＞

第2次はんのうふくしの森プランに基づく庁内の連携、総合調整を行うため、飯能市地域福祉計画推進庁内連絡会議を1回開催した。

＜第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議の開催＞

地域福祉の普及・啓発を行うとともに、地域福祉に関心のある市民を増やすため、第2次はんのうふくしの森プラン推進市民会議を8回開催した。毎回約20人が参加し、「あいさつからコミュニティづくりをはじめよう」というテーマで市民の取り組みについて意見が交わされた。

＜地域福祉実践研究セミナーの現地視察＞

平成28年度に飯能市で開催される地域福祉実践研究セミナーの現地視察のため、平成27年度会場である香川県丸亀市へ赴き、会場設営や受付方法等を視察した。

＜地域福祉推進組織の活動・設立支援＞

名栗、加治東、吾野、東吾野、南高麗地区の地域福祉推進組織に対して補助金を交付し、活動を支援した。各組織とも、サロン活動や地域の支え合い活動、移動サービスなど、地域課題に応じた取り組みが年間を通じて活発に行われた。

地域福祉推進組織

- ・なぐり広場
- ・加治東ふれあい広場
- ・たすけあいがの
- ・ふくしの森・東吾野
- ・ささえあい南高麗

また、組織未設置の精明(双柳)地区においては地域福祉組織設立の第一歩としてサロン・見守り活動実践者懇談会を1回開催し、地域福祉の基本である見守り活動の現状や課題などについて話し合った。

## 事業の主な内容及び成果

### 【民生委員・児童委員活動事業】

民生委員・児童委員(平成27年4月1日定数167人、平成28年3月31日現任数165人)に報償費を支出するとともに、飯能市民生委員児童委員協議会に補助金を交付した。

飯能市民生委員児童委員協議会では、研修等を通じて各委員の知識や技能の習得を図り、また、相談支援等日常の活動を通じて地域福祉の推進に努めた。

民生委員・児童委員の欠員補充に関する民生委員推薦会を1回開催した。

### ○民生委員・児童委員の活動状況

#### <相談・支援件数>

内 容	件数
	件
在宅福祉	164
介護保険	60
健康・保健医療	109
子育て・母子保健	91
子どもの地域生活	156
子どもの教育・学校生活	139
生活費	112
年金・保険	10
仕事	29
家族関係	88
住居	67
生活環境	124
日常的な支援	1,256
その他	870
計	3,275

#### <その他の活動件数等>

内 容	件数	
	件	
調査・実態把握	5,940	
行事・事業・会議への参加協力	4,656	
地域福祉活動・自主活動	9,692	
民児協運営・研修	6,243	
証明事務	83	
要保護児童の発見の通告・仲介	24	
訪問回数	訪問・連絡活動	15,406
	その他	12,848
連絡調整回数	委員相互	12,477
	その他関係機関	5,772
活動日数	24,882	

#### <分野別相談・支援件数>

内 容	件数
	件
高齢者に関すること	1,852
障害者に関すること	258
子どもに関すること	479
その他	686
計	3,275

## 事業の主な内容及び成果

### 【社会福祉助成事業】

#### ○社会福祉関係団体への助成

飯能市社会福祉協議会ほか、社会福祉関係団体に負担金や補助金を交付し、支援した。

### 【中国残留邦人等支援給付事業】

○支援対象者2人への訪問面談等の実施及び支援給付金を支給した。

#### <扶助別支援給付金支給状況>

生活支援給付金			住宅支援給付金		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円
24	24	1,617,820	24	24	152,400

介護支援給付金			医療支援給付金				
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	入院	入院外	金額
世帯	人	円	世帯	人	人	人	円
24	24	239,469	24	24	0	24	1,753,490

### 【震災避難者支援事業】

#### ○相談受付及び避難者の状況

被災者救援窓口、被災者生活相談窓口を設置し、対応にあたった。

平成23年3月11日から平成28年3月31日までの累計

- ・ 相談受付 68世帯191人
- ・ 避難者 58世帯154人
- ・ 転出者 46世帯123人

※ 上記期間中の最大避難世帯数及び人数 30世帯75人(平成23年4月1日時点)

平成28年3月31日現在の避難者数

- ・ 12世帯31人

#### ○市営住宅への入居

市内に避難している被災者の住宅確保対策として、市営住宅の提供を行った。

平成28年3月31日現在

- ・ 5戸(5世帯11人)

## 事業の主な内容及び成果

### ○避難者の臨時雇用

避難者の自立を支援するため、避難者を臨時職員として直接雇用した。

勤務先	雇用期間	内容
生涯学習課	平成27年4月1日～平成28年3月31日	文化財調査員 2人
観光・エコツアー ズム推進課	平成27年4月1日～平成28年3月31日	作業員 1人

### ○避難者に対する支援

避難者へ寄せられる様々な支援情報を集約し、「避難者へのお知らせ」として、20回発行した。

主管課	地域・生活福祉課	一般会計				
		款		項		目
		3	民生費	1	社会福祉費	2 臨時福祉給付金費

**事業の主な内容及び成果**

**【臨時福祉給付金給付事業】**

平成26年4月からの消費税引き上げに伴い、所得の低い方への影響を緩和するため、暫定的・臨時的な措置として臨時福祉給付金を支給した。

支給対象者：平成27年度市民税(均等割)が課税されていない方

※ご自身を扶養している方が課税されている場合や、生活保護制度の被保護者等の場合は対象外。

申請受付期間：平成27年9月15日～12月15日

支給額：対象者1人につき6,000円

支給決定人数：9,285人

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	1	社会福祉費	7	福祉センター費

事業の主な内容及び成果

【総合福祉センター施設管理運営事業】

【主管課：地域・生活福祉課、障害者福祉課、介護福祉課、子育て支援課】

総合福祉センターの施設・設備等について、適正な維持・管理を実施し、利用者サービスの向上を図った。

○利用状況

施設名	団体		個人	合計
	件数	人員		
身体障害者福祉センター	39回	335人	914人	1,249人
老人福祉センター	1,344	17,890	14,796	32,686
児童センター	48	1,490	15,936	17,426
その他	1,929	27,368		27,368
合計	3,360	47,083	31,646	78,729

○空調熱源設備更新工事

総合福祉センター全体の空調を担う冷温水発生機2台が経年劣化に伴って水漏れ等が発生し、緊急を要する状況から補正予算にて改修工事を行った。当初は年度内の完了予定であったが、設置する機器の製作に想定外の期間を要することとなり、工期を平成28年6月末として前払金以外を繰越明許費とした。

## 事業の内容及び成果

### ○事業の開催

＜身体障害者福祉センター＞

【主管課：障害者福祉課】

身体障害者に対して更生を援助し、各種の相談に応じ、生活の安定の向上を図るほか、下記の事業を行った。

事業区分	事業数	開催回数	のべ参加人数
	事業	回	人
① 相談、援助機能の強化	10	820	2,164
② 交流事業の推進	3	24	298
③ ボランティアの養成及び連携	4	64	688
④ 障害者スポーツ及び創作的活動の普及	2	28	344
⑤ 日常生活用具による生活支援	1	84	84
合計	20	1,020	3,578

事業区分	事業名	開催回数	のべ参加人数
		回	人
①	理学療法士指導	11	100
①	療育音楽教室	18	61
①	平日訓練	165	691
①	生活行動訓練	1	16
①	入浴サービス	0	0
①	送迎サービス	561	952
①	書道教室	18	128
①	陶芸教室	20	68
①	ヘビーハンズ教室	21	130
①	サロン活動	5	18
②	交流七夕飾り(3センター共通)	22	237
②	リアル野球盤(3センター共通)	1	45
②	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	16
③	手話奉仕員養成講座入門課程	18	188
③	手話奉仕員養成講座基礎課程	23	381
③	手話通訳者養成準備講座	18	65
③	点字ボランティアはじめの一步講座	5	54
④	福祉スポーツ大会	1	264
④	障害児書道教室	27	80
⑤	車いすの貸出	84	84
合計		1,020	3,578

## 事業の主な内容及び成果

<老人福祉センター>

【主管課:介護福祉課】

趣味、楽しみの講座等を実施することにより、気軽に利用できる交流の場を提供し、利用者の心身の健康増進を図った。

事業区分	事業数	開催回数	のべ参加人数
	事業	回	人
① 相談及び見守り	2	159	3,697
② 教養の向上	3	7	187
③ 交流事業の推進	3	24	298
④ 生きがいづくり活動の推進	2	22	221
⑤ 地域高齢者リーダーの養成	1	1	159
合 計	11	213	4,562

事業区分	事業名	開催回数	のべ参加人数
		回	人
①	介護保険聞いてみよう座談会	1	12
①	ごきげん体操	158	3,685
②	エンディングノート講座	1	37
②	うたごえ教室	5	124
②	成年後見制度講演会	1	26
③	交流七夕飾り(3センター共通)	22	237
③	リアル野球盤(3センター共通)	1	45
③	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	16
④	創 作 品 展	18	204
④	ガーデニングボランティア	4	17
⑤	福祉センター発表会	1	159
合 計		213	4,562

## 事業の主な内容及び成果

<児童センター>

【主管課：子育て支援課】

児童センターでは、健全な遊びを通じて、児童の健康増進及び情操の向上を図った。

事業区分	事業数	開催回数	のべ参加人数
	事業	回	人
① 遊びの提供	7	88	939
② 健康の増進	5	17	744
③ 豊かな情操の育み	9	10	344
④ 子育て家庭の支援	7	66	2,001
⑤ 児童の居場所提供	1	11	132
⑥ 地域との連携、市民との協働	8	57	1,564
⑦ 共同事業の推進	4	26	368
合計	41	275	6,092

事業区分	事業名	開催回数	のべ参加人数
		回	人
①	エ 作 タ イ ム	20	111
①	げんきっ子タイム	19	140
①	サイエンスクラブ	1	23
①	うきうきタイム	5	49
①	ハロウィンウィーク	14	291
①	イースターエッグをさがせ	12	246
①	お楽しみビンゴウィーク	17	79
②	トコトコキッズたいそう1期	5	246
②	トコトコキッズたいそう2期	5	228
②	トコトコキッズたいそう3期	5	201
②	いっしょにあそぼう	1	29
②	親子リトミック教室	1	40
③	わくわくクリスマスパーティー	1	41
③	陶 芸 教 室	2	48
③	お 茶 に 親 し む	1	23
③	ミニコンサート	1	14
③	新春イベント	1	122
③	レザークラフト体験	1	41
③	親子で藍染め体験	1	43

事業の主な内容及び成果

③	スマホケースづくり体験	1	5
③	親子スクラップブック体験	1	7
④	くじらクラブ(3歳児)	12	183
④	いるかクラブ(2歳児)	22	902
④	めだかクラブ1期(1歳児)	6	155
④	めだかクラブ2期(1歳児)	6	150
④	B A B Y タイム	9	375
④	かめさんタイム	10	209
④	親子で電子工作	1	27
⑤	イベントスタッフ	11	132
⑥	遊びのひろば「かざぐるま」	1	75
⑥	遊びのたんけん隊	3	73
⑥	児童センター夏まつり	1	718
⑥	おもちゃの病院	6	104
⑥	将棋クラブ	19	450
⑥	デコかべ	19	115
⑥	学生ボランティア	7	14
⑥	大人ボラとイベスタ交流	1	15
⑦	交流七夕飾り(3センター共通)	22	237
⑦	リアル野球盤(3センター共通)	1	45
⑦	新春交流フェスティバル(3センター共通)	1	16
⑦	出前児童館	2	70
合	計	275	6,092

## 事業の主な内容及び成果

### 【南高麗福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動支援の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、子育て相談「おでかけ広場」や介護予防教室「げんきかや」、参加自由のサロン活動なども開催された。

#### <施設の概要>

主な部屋：会議室1、会議室2、調理室、工房、相談室、図書室、コミュニティルーム、浴場、和室1、和室2、多目的ホール

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

#### <利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
293	3,334	519	5,133	714	8,467	1,233
1日平均	人	人	人	人	人	人
	11.4	1.8	17.5	2.4	28.9	4.2

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
241	3,493
1日平均	人
	14.5

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
319	1,433
1日平均	人
	4.5

## 事業の主な内容及び成果

### 【原市場福祉センター施設管理運営事業】

市民の世代間交流の場、地域のボランティア活動支援の場として、年間を通じて施設提供を行った。

地域のサークル活動利用のほか、筋トレの達人「元気アップ教室」や介護予防教室「げんきかや」、参加自由のサロン活動なども開催された。

#### <施設の概要>

主な部屋：会議室1、会議室2、作業室、相談室、調理実習室、食堂、研修室、図書室、  
教養娯楽室、和室、浴場、くつろぎコーナー、デッキ

利用時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日・祝日・年末年始

利用料：無料

#### <利用状況>

施設全体

開館日数	個人利用者数		団体利用者数		合 計	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
日	人	人	人	人	人	人
293	7,891	31	10,033	82	17,924	113
1日平均	人	人	人	人	人	人
	26.9	0.1	34.2	0.3	61.1	0.4

浴場

開放日数	入浴者数
日	人
242	5,782
1日平均	人
	23.9

送迎車

運行回数	利用者数
回	人
595	1,639
1日平均	人
	2.8

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	1	生活保護総務費

事業の主な内容及び成果

【生活保護管理事業】

○生活保護制度の適正管理、就労支援等の被保護者への支援、相談などに係る事業に取り組んだ。

＜生活保護管理事業＞

生活保護管理に必要な経常的事業を実施した。

＜被保護者就労支援事業＞

被保護者へ就労支援を実施した結果、就労を開始した者及び増収した者が26人、そのうち9人が保護廃止となった。

＜生活保護適正実施推進事業＞

・生活保護相談事業

生活保護の面接相談員を配置し、年間で延べ338件の相談を受け、そのうち93件が保護申請に至った。

・住宅扶助及び冬季加算の見直しに伴うシステム改修事業

住宅扶助上限額等及び地区別の冬季加算の見直し等に対応するため、電算システムの改修を行った。

・診療報酬明細書等点検充実事業

レセプト等の点検を実施した。 27,276枚

【生活困窮者自立支援事業】

○平成27年4月より施行された生活困窮者自立支援制度の必須・任意事業を実施した。

＜自立相談支援事業(必須)＞

生活に困っている方が生活保護に陥ることなく、早い段階で自立した生活に戻れるように専門性を有する支援員(主任相談支援員、相談支援員・就労支援員)が相談に応じた。

・新規相談件数 100件 そのうち、プラン作成件数 13件

・就労支援対象者数 7件 そのうち、就労者数 5件

＜住居確保給付金支給事業(必須)＞

離職により生活に困って住居を失った方や、住居を失う恐れの高い方に、安定した就職活動ができるように、期限付きで家賃相当額を支給した。

申請件数	支給決定件数	世帯別		受給者世帯数(延べ)	支給済額合計	就職決定者
		単身	2人以上			
件	件	世帯	世帯	世帯	円	人
6	6	4	2	14	435,600	4

## 事業の主な内容及び成果

### <学習支援事業(任意)>

生活保護世帯の中学生、生活困窮世帯で支援を必要とする中学生、里親世帯である中学生を対象に学習支援教室を週2回、延べ82回開催し、高校進学に向けた支援を行った。なお、3年生3人中、2人が高校に合格した。

	実人数	延べ人数
参加者数	16人	631人
学習補助員	9	447
学生ボランティア	27	81

主管課	地域・生活福祉課	一般会計					
		款		項		目	
		3	民生費	3	生活保護費	2	扶助費

事業の主な内容及び成果

【生活保護扶助事業】

○生活保護法の運用については、適正実施に努め最低生活の保障と自立助長の促進を図った。

<保護の開始・廃止等>

保護申請数	保護申請に係る結果		保護廃止状況		被保護者(延べ)		被保護者(年度末)	
	取下・却下	保護開始世帯数	保護廃止世帯数	世帯数	人員	世帯数	人員	
件	件	世帯	世帯	世帯	人	世帯	人	
93	11	90	77	7,498	10,501	626	863	

※被保護者(延べ)には、停止中(16世帯20人)を含む

<扶助別保護費支給状況>

生活扶助			教育扶助			住宅扶助		
世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	円	世帯	人	円	世帯	人	円
6,432	8,936	417,124,341	420	661	7,032,924	6,031	8,396	216,776,675

医療扶助					介護扶助		
世帯数	人員	入院	入院外	金額	世帯数	人員	金額
世帯	人	人	人	円	世帯	人	円
5,372	6,435	750	5,685	782,066,005	1,472	1,505	31,207,516

出産扶助		生業扶助		葬祭扶助		施設事務費	
人員	金額	人員	金額	人員	金額	人員	金額
人	円	人	円	人	円	人	円
1	384,800	257	4,594,886	8	1,261,373	36	5,535,280

就労自立給付金	
世帯数	金額
世帯	円
7	331,319

◎上記、表中の件数・世帯数・人数については、福祉行政報告例による。